

会 議 結 果 報 告 書

平成28年5月24日

会議の名称	志木市環境市民会議
開催日時	平成28年5月24日（火）午後2時00分～午後4時45分
開催場所	市役所4階 第三委員会室
出席委員	毛利将範委員長、山口美智江副委員長、天田眞委員、 大村相哲委員、根本マサ子委員、木下里美委員、東條容子委員、 園田真見子委員 (計8人)
欠席委員	宮川清一委員、志村晃委員、根岸良一委員、浅川恵弘委員、 山崎光久委員、湊田延吉委員 (計6人)
委員以外出席者	末永課長、樋山副課長、佐藤主査 (計3人)
議 題	1. 環境ブースの活動結果について 2. 志木市民環境大学について
結 果	志木市環境市民会議から「親と子の市内まるごとクリーン作戦P ART2」における環境ブースの活動結果と、事務局から「志木 市民環境大学」への応募状況について報告をした。 (傍聴者0人)
事 務 局	末永課長、樋山副課長、佐藤主査 (計3人)

審議内容の記録（審議経過、結論等）

1. 開 会

2. 委員長挨拶

3. 議 題

(1) 環境ブースの活動結果について

(委員長)

平成28年5月14日（土）に開催された「親と子の市内まるごとクリーン作戦PART2」の際に設置した「環境ブース」には、217人もの参加者があった。

生ごみの水切り器を参加者に配布するとともに、ごみの減量化の重要性を説明・実践出来たことは、市民意識の向上にも効果的だったと考える。

(各委員「異議なし」)

(委員長)

今回の反省点について、各委員からのご意見を求める。

(委 員)

実施内容については前回より充実しており、反省点については、特段見受けられない。

(委 員)

内容を充実させた分、当日の準備に時間を要してしまった事くらいなのではないか。盛況裡に終了したものと考えている。

(委員長)

事務局においては、本年度の10月に実施される「親と子の市内まるごとクリーン作戦PART2」においても、「環境ブース」の設置にご協力をいただければと考えるがいかがだろうか。

(事務局)

承知した。事務局としても志木市環境市民会議には、引き続き「環境ブース」における啓発活動をお願いしたい。

(2) 志木市民環境大学について

(委員長)

志木市民環境大学の応募状況の報告を、事務局に求める。

(事務局)

現時点での応募者数は27名である。年齢構成としては、30代が1名いるものの、あとは60歳以上の方が占めている。

また、当初、募集定員は20名を予定していたが、事務局としては、27名全員を受講生として受け入れたいと考えている。各委員からのご意見を求めたい。

(各委員「異議なし」)

(事務局)

それでは、27名全員を受講生として受け入れ、5月中に決定通知書を交付する。

(委員)

受講生については、年度途中からの参加を認める予定なのか。

(委員長)

受講生の一体性の確保の観点から、好ましくないと考える。第二期(来年度開催予定)から参加していただければと考えるが、事務局としてはどのようにお考えなのか。

(各委員「異議なし」)

(事務局)

事務局としても同様に考えている。年度途中からの参加希望者がいた場合には、第二期から参加していただくように説明をしていく。

(委員長)

事務局には、よろしく取り計らっていただきたい。

次に、志木市民環境大学の日程等について、事務局に説明を求める。

(事務局)

開催日程は、開会式(第1回)を、平成28年6月24日(金)として、その後の日程は、7月22日(金)、9月23日(金)、10月28日(金)、

11月25日（金）、1月27日（金）及び2月24日（金）の全7回を予定している。

また、7月22日（金）と9月23日（金）の両日は、志木市環境市民会議の委員に講師をお願いし、11月25日（金）及び1月28日（金）の両日については、「外部講師」を招聘する予定である。

（委員長）

承知した。事務局には、よろしく取り計らっていただきたい。

4. 閉 会